

「生活リズム」について語り合う熱心な姿、幼稚園教頭（主任）研修会

幼稚園臨任研修会に続き、去る7月2日（水）に幼稚園教頭（主任）研修会を実施しました。

島尻教育研究所長による「幼児の生活リズムの向上について」について実話を交えながらの講話をいただきました。

その後、生活リズムの形成についてグループごとに協議が行われました。

教頭先生方が実際に幼稚園で実践なされている「生活リズムチェックカード」などを示しながらの熱い協議が行われました。



写真1 講話の様子



写真2 「グループ協議」の様子

【研修会の概要】

- 1 開会のことば 司会
- 2 講話  
「幼児期の生活リズムの向上について」  
講師：上原勝晴（島尻教育研究所長）
- 3 グループ協議
  - (1) グループ協議の進め方 嶺井主事
  - (2) 協議
    - 生活リズムの形成に向けてどんな取組をしているか
    - 生活リズムを向上させるためには島尻地区の全幼稚園で一斉にどんな取組をしたらよいか
  - (3) グループ協議のまとめ 嶺井主事
- 4 臨任研修のまとめ及び閉会のことば 羽根田

【講話の概要】 講師：上原勝晴（島尻教育研究所長）

- はじめに
- 1 「幼児7割睡眠不足」（H23年1月3日琉球新報）の記事から
- 2 「みなれた？」風景から
  - (1) バスの中で
    - ☆あいさつ、席をゆずる ★席に持ち物を置く・・・
  - (2) 朝の登校・登園で
    - ☆笑顔、立ち止まってのあいさつ、好奇心旺盛な園児・小学低学年
    - ★ふらふら歩く、無言、「雨降りの体験は？」
  - (3) スーパー（コンビニ）で
    - ☆親子そろっての買い物、本屋での親子の会話
    - ★走り回る子、「ゲームコーナー」に多くの子、夜9時から夜11時まだ子供の姿が！
  - (4) 高度情報化社会
    - ・携帯電話、スマートホン等につながっている
- 3 「生活リズム」と「シンデレラタイム」の取り組みを島尻全体で！
- 4 教頭先生は幼稚園の「要」・・・教頭先生への期待
  - ・幼児は：           ・保護者は：           ・職員は：           ・園長先生は：           ・教育委員会（行政）は：
- むすびに



研修後の感想

- 所長の講話で、教頭としての役割が聞けてとても良かったです。今後、園長や職員との報告・連絡・相談をしていきたいと思ひます。
- 所長の講話の教頭としての心構えや役割などを気にとめながら、仕事を進めていきたいと思ひます。
- グループ協議の時間がたっぷりあって、いろいろな園の取り組み状況や困っていることなど話し合えてとても良かったです。
- アンケートの取り方や子どもが喜んで取り組めるカードなど参考になりました。園内研修で共通理解を図っていききたい。
- 園内研修での学力向上推進の重点に生活リズムについて取り組んでいこうと思ひます。